三陸沿岸道路
(仮称)気仙沼湾横断橋

小々汐だより

平成28年12月発行
第9号

ご関係の皆様には大変お世話になっております。
工事の現況などについてお知らせいたします。
今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

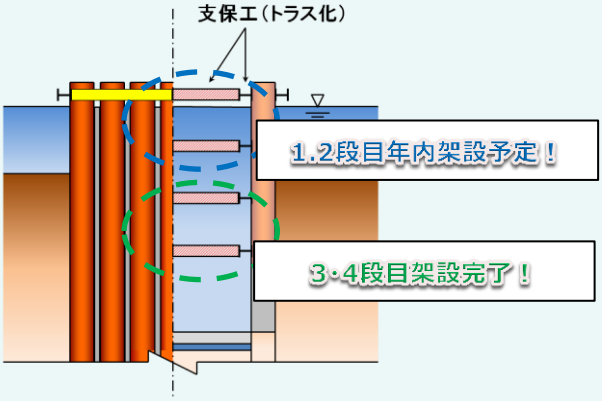
発行元：鹿島・東亜特定建設工事共同企業体
気仙沼湾横断橋小々汐JV工事事務所
TEL：0226-25-5661　FAX：0226-24-3341
※現場見学をご希望の方は上記連絡先までご連絡下さい（担当：小室）
※当工事事務所は12月30日（金）～1月9日（月）まで休業致します。

工事現況

トラス支保工を架設しています

１２月１０日に鋼管矢板井筒基礎隔壁部(15本)の切断・撤去が完了しました。現在は、水を抜いたときに外側の水と土からかかる圧力に鋼管矢板が耐えられるように、『トラス支保工』の架設作業をおこなっております。
１２月１７日に支保工を積んだ7,000ｔ積台船が入港し、１８日には支保工を吊りあげるための1,600ｔ吊起重機船「神翔-1600」が工事区域に入港しました。支保工は下図のように４段になっており、年内に架設を完了する予定です。年明けからは、鋼管矢板とトラス支保工の隙間を埋めるための間詰コンクリートを施工していく予定です。
これからも海上での工事が続きますので、航行船舶の安全確保と海の環境保全を最優先に作業して参ります。引き続き、ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

トラス支保工（３・４段目）架設状況（平成28年12月20日撮影）



１６００ｔ吊起重機船作業中！

１２月１８日（日）に工事区域に入港した１６００ｔ吊起重機船（神翔-1600）は、クレーンが全旋回（360度回転）できる全旋回起伏式と呼ばれる起重機船として、コ国内で二番目に大きい1600tの吊り能力を持つ大型作業船です。
上の写真は上空100mから撮影したものですが、周りの建物と比較してもその高さ・大きさはずば抜けています。
ちなみに、気仙沼湾横断橋が完成すると、主塔の高さは115mですからこのクレーンより高い構造物になります。気仙沼での作業は年内までの予定ですので、現場付近にお立ち寄りの際は、その巨大さを体感してみてください！

トピック

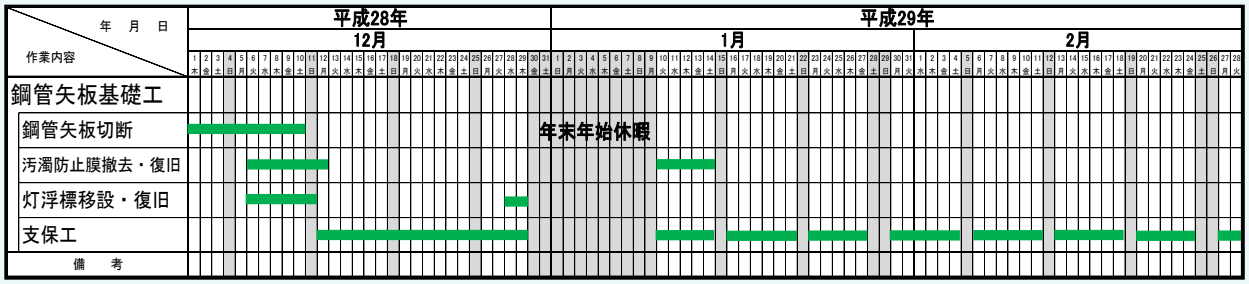
クリスマスイルミネーションを設置・点灯しました！

１２月３日（土）に、「ONE-LINE気仙沼」にあわせて、当工事で使用しているコンクリートミキサー船にクリスマスイルミネーションを施し、点灯致しました。朝日埠頭で点灯していますが、対岸の小々汐地区でもよく見えますので、現場近くにお立ち寄りの際は、イルミネーションをお楽しみください。
また、この写真は「ONE-LINE気仙沼」実行委員会様のFacebookにも紹介されていますので、併せてご覧になってください！

コラム

七色の横断橋あらわる？？

11/28（月）に気仙沼湾に虹がかかりました。湾内を綺麗に結ぶその姿はまさに「七色の横断橋」！見た人を幸せにしてくれる（かもしれない？）虹を写真に納めましたので、皆さんにもおすそ分けいたします！



現場HP更新！

クールでおもしろい仕事
おもしろ物語@工事現場